

新しい年、受け継がれる伝統

～ATTの冬景色～



荒尾・岱志高校
定時制便り

2016年度第6号
編集・発行
荒尾・岱志高校
定時制

新しい年がはじまり、荒尾・岱志高校定時制も生徒会がスタートしました。生徒会になった生徒たちの表情は、立会演説、生徒会任命式、新旧交代式などの行事を経ていくにつれて、たくましさや頼もしさを感じられるようになっていきました。
1月20日(金)にカルタ(百人一首)大会を行いました。毎年1月に行われる定時制伝統の行事です。今年は事前に映画「ちはやふる」を視聴した学年もあり、いつも以上に気合が入っていました。上の句取り(上の句が読まれた時点で、札を探し、とること)

をする生徒も増えてきましたが、今年は自分の「お気に入りの歌」をもっている生徒が多かったです。
1月31日に行われたボウリング大会は、生徒会にとって最初の、卒業する4年生にとっては最後の生徒会行事です。この日のために練習を重ねてきた生徒もいて、ハイレベルなゲームが繰り広げられました。ストライクやガーターの好珍プレーへの歓声が各レーンからあがり、先生も生徒も一緒になってプレーを楽しみました。

生徒会発足!



カルタ大会(1月20日)



ボウリング大会(1月31日)

